

アジアの中の日本

歴史は未来につないでこそ、意味を増す！

ベストセラー作家で東アジアを代表する
政治学者の必聴講演！



第一部〈基調講演〉

「アジアと日本」から
「アジアの中の日本」へ

カン サンジュン

姜尚中氏

政治学者

東京大学名誉教授、鎮西学院学院長



第二部〈講演〉

伊藤博文は日韓併合には反対であった

福屋 利信氏

社会学者／周南公立大学客員教授、元山口大学教授

第三部〈ディベート〉

若者たちと考える東アジアの未来

小川 仁志氏

哲学者／山口大学教授、アカデミーハウスシニアリーダー



入場無料
定員80名

令和6年

2月24日(土)

15:00 → 18:00

周南市立徳山駅前図書館
3F 交流室2にて

■入場申込方法

1月8日(月・成人の日)午前9時30分より周南市立徳山駅前図書館3Fカウンターにて整理券を配布します。当日、ご持参ください。

■整理券に関するお問い合わせ

周南市立徳山駅前図書館 TEL:0834-34-0834

■主催／シンポジウム「アジアの中の日本」実行委員会

■協力／周南市立徳山駅前図書館

■後援／周南公立大学、周南市、周南市教育委員会、周南文化協会

シンポジウム登壇者プロフィール

カン サンジュン

姜 尚中氏

東京大学名誉教授、鎮西学院学院長

政治学者・思想家・エッセイスト。当シンポジウムでは、最新刊『アジアを生きる』（集英社新書、2023）を中心に、「アジアと日本」という距離意識から脱却し「アジアの中の日本」なる視点からの多文化共生主義を提唱する。多くのメディアで論客として活躍中で、そのソフトな語り口からの鋭い批評には定評がある。また、『アジア人物史』（集英社、2023）の総監修という偉業をなし遂げたばかり。

福屋 利信氏

周南公立大学客員教授、元山口大学教授

社会学者。最新刊『海峡から聞こえてきたブルース：関釜連絡船と関釜フェリーが帯びた記号論』（大学教育出版、2022）では、東京・ソウル間にはない地方発のオルタナティブな日韓論を提唱している。2023年5月、釜山外国語大学にて、日本の半島統治は、日韓併合に最後まで反対した伊藤博文の保護国政策と伊藤以後の植民地政策との「二層構造」で捉えるべきとする新たな歴史認識を特別講義した。当シンポジウムでは、釜山での講演内容を再現する。

小川 仁志氏

山口大学教授、アカデミーハウスシニアリーダー

哲学者。最新刊は『「ロッチと子羊」で学ぶ中高生のための哲学入門』（ミネルヴァ書房、2023）。地域に根差した「哲学カフェ」は、開催回数1000回を越える。さらに、若手社会人、大学生と一緒に暮らしながら「地域課題」に取り組む「アカデミーハウス」のシニアリーダーも務める。当シンポジウムでは、日本人学生、韓国・台湾・中国からの留学生及び若手社会人たちによるディベート「若者たちと考える東アジアの未来」のファシリテーターを担当する。

現在の日本では、東アジアの近現代史や政治を語ることは、なんとなく避ける傾向が強いようです。特に、若者の政治への無関心は、国政及び地方選挙への投票率の低さ（おしなべて約3割程度）につながり、日本の未来を危うくしています。当シンポジウムは、アジアの歴史と政治に新たな歴史認識や視点を問いかけて、それを「若者とのディベート」によって未来につなげたいと考えています。

公開シンポジウム

アジアの中の日本

令和6年2月24日(土)

15:00 → 18:00

周南市立徳山駅前図書館3F 交流室2にて

■ 入場申込方法

1月8日(月・成人の日)午前9時30分より周南市立徳山駅前図書館3Fカウンターにて整理券を配布します。当日、ご持参ください。

■ 整理券に関するお問い合わせ

周南市立徳山駅前図書館 TEL:0834-34-0834